



●旬の一冊

帶津良一著／角川SSC刊

著者の帶津良一氏は医学博士で帶津三敬病院名譽院長。帶津氏は「はじめに」で、エビデンス（科学的根拠）が乏しいことが、イコール効かないことではなく、「どんな可能性があるのか虚心坦懐に試してみる」のが医師のとるべき態度であると指摘しています。

て、医療に携わる同氏の「理想とする病院像」がどのようなものなのか、興味深い。その件について帶津氏は「赤提灯がある病院」と語っている。東京・谷中のような下町情緒あふれる雰囲気の中、そばも食べられ、酒も飲めるような病院である。

「仕事が終わった医者と、診察を受けた患者さんが同じカウンターで、盃を交わすのです。これこそ身心脱落です。そこには上下関係も存在しない」

しつとりとした医療は人間と人間のつきあいの中から生

# 想の病院像 外提灯のある世界に冠たる

理想の病院像は  
「赤提灯のある病院」

そこには上下関係も存在しな  
い」と  
しつとりとした医療は人間  
対人間のつきあいの中から生  
れています。これこそ身心脱落です。

では。この考え方を相撲番付の法則と言っています。そしてこ  
まれる、と主張する同氏のエネルギーが読者の心に伝わつ  
てくるような一冊です。

ピノくん  
木口くん (ビ/キロ)  
ビ/くん (ビ/ワール)

シュベちゃん (シュベートフルランダー)

連載  
ワインでル・

域の話だよ。約1000kmにおよぶフランスでもっとも長いロワール河流域の生産地域だよ。

中世の時代に迷い込んだようなこの地域は「フランスの庭園」とも「王侯たちの道」とも呼ばれてるんだ。古城もそのころに建てられたものが700もあると言われてるんだ。

**ネロくん** ペイ・ナンテ地区アンジュー、ソミュール地区、トゥーレーヌ地区、中央フランス地区と4つに分けられているん

 ピノくん ペイ・ナンテ地区のミュスカデを「シュール・リ一法」によって醸造した辛口ワイン。アンジュ、ソミュール地区のロゼワイン、シュナン・ブランによる貴腐ワインが有名だよ。

 シュペちゃん 「シュール・リ一法」って？

ネロくん 発酵後、濾を取り除かずにそのまま春まで放置し、澄みだけを瓶詰めするワインで、とても若々しく、フルーティで爽やかなワインになるんだよ。ヌーベルは「二年、リ

深酔い防止に和らぎ水  
割り水は邪道ではない

る日本酒

# 深酔い防止に和らぎ水 割り水は邪道ではない

日本酒造組合中央会が提唱しているものです。その効用は大きく分けて二つあり、その一つが深酔いを防止するというものです。

もちろん、ときどき水を飲めば必ず深酔いしないというわけではありませんが、水を飲むことでお酒のアルコールを和らげて濃度を調整して出荷しているのに、飲み手の方で割つてはいけないという理由はありません。ワインやビールを水

日本酒のある生活がより楽しめるようになるはずです。

日本酒はもともと原酒のままでなく、割り水をかけて飲むものです。

酒造家の方で割り水をかけて濃度を調整して出荷しているのに、飲み手の方で割つてはいけないという理由はありません。ワインやビールを水

感覚を鈍らせずに、次の一杯や料理の味を鮮明にするという、もう一つの効用も得られます。

酒に強い飲み手はアルコールの濃い酒をそのまま飲めばいいし、弱くない飲み手は割り水をかけて飲めばいいでしょう。そうした自由を否定する飲み手は素人であり、勉強が足りません。もつと知識を深め、肩肘張らずに酒を楽しめるようにならなければいけないと思います。

ただし、どんな酒でも割り水ができるわけではありません。基本的にアル添の酒はダメです。醸造用アルコールは、米と水を原料として、酵母の活動によって自然に生じたアルコールとは別物ですから、酒に馴染みきつていません。

見る干しうどう状態の非常に  
糖度の高いぶどうから造られる  
最高級の甘口ワインなんだ。ト  
ウレーヌのヴーヴレ（Vou  
vray）には、モワルーと呼  
ばれ、豊作の年にだけ造られる  
貴腐ワインがあるんだ。ドイツ  
のトロッケンベーレンアウスレ  
ーゼ、フランスのソーテルヌ、  
ハンガリーのトカイ（世界三大  
貴腐ワイン）に匹敵するほどの  
ワインもあるんだよ。

（シユペちゃん　えへ、一度、  
飲んで比べてみたいなう。）



## 今月のおすすめワイン

です。また、アル添によつて  
香味を引き立たせてあるよう  
な酒は、アルコールの支配が  
弱くなると腰が抜けたような  
味になるから要注意です。  
夏の間じっくりと寝かせた  
秋上がりの純米ひやおろしに  
割り水をかけ、ぬる燗にして  
飲みます。これほど美味しい  
ものはありません。そしてま  
た、これほど健康的な飲み物  
も他にはないと私は思うので  
す。

ド・セーブル・エ・メーヌ・シユール・リー  
1260円（税別）

美しい古城の点在することで知られるロワール河流域は、様々な高品質ワインの産地でもあります。ロワール河河口近くの有名な港町ナント近辺で作られるこの軽くフレッシュな辛口白ワインは、シャブリと並んで辛口白ワインの代名詞です。牡蠣をはじめ魚貝料理との相性は抜群で、日本人にもっとも人気の高いワインの一つです。

## 従業員教育の一つのヒント(7)

「伸びてほしい」という人材に期待するのは良いことだと思います。そのときに気をつけなければいけないことは、期待されることによって、そのプレッシャーに押し潰されてしまう人間もいますので、プレッシャーを活力に変えられる人間を選びたいのです。

「火事場の馬鹿力」  
出るもののようです。  
持たされると、予想外  
周囲から期待され、  
誰しも普段はそれなり  
しかしないものです。

「上司が用意することも  
言いますが、そんな火  
上司が用意することも  
ふうだ。」

これはビジネス、スポーツ、政治などすべての組織に共通する原理です（以上、SMB C 経営懇話会編「実務シリーズ」より抜粋）。